



ROTARY INTERNATIONAL

ロータリーを
楽しもう!



Governor's Monthly Letter

ENJOY ROTARY!

RI会長／ヒュー・M.アーチャー
RI理事／千 宗室

DISTRICT 276 国際ロータリー第276地区
Governor KAZUAKI MORITA ガバナー 盛田 和 昭
1-19-30, NISHIKI, NAKAKU 千460 名古屋市中区錦1-19-30
NAGOYA, JAPAN PC 460 名古屋観光ホテル 527号室
TEL 052-221-1877 TEL 052-221-1877
FAX 052-221-1885 FAX 052-221-1885



公式訪問スナップ

ロータリーいろいろ



人生いろいろという歌があるが、私は公式訪問を重ねるに従って「ロータリーいろいろ」という感を深くする。私は33才で名古屋クラブに入会し、30年以上在籍したことになるが、この間メーキャップで主としては名古屋市内のクラブ或いは、東京、大阪のクラブを訪問するだけで、地区の役員をしたこともないだけに全く他クラブの事情に無知だった

印刷物の上では相当違いがあるなと感じてはいたものの、実際に訪問してみて私のロータリーに対する先入観念が全く片寄っていることに気がついた。例会場の雰囲気は夫々違うし、食事が外注だから無届け欠席や飛び入り出席が許されないこと、会員増強の苦勞、ライオンズの影響等々名古屋では想像できない問題が多い。その反面、同じクラブであり乍ら顔や名前の分らない等という悲劇はなくお互いに知り尽くした仲であり、奉仕活動は当然全員参加等、ロータリークラブとはこれだと思わせる様なクラブは意外と小都市にある。ロータリー全体が肥満し過ぎて問題をかかえている姿は、大都市クラブこそその象徴

とも言える様だ。どちらのクラブが良いとは言えないが、大、中、小クラブの情報交換の場が必要と思う。I.G.F.は同じ様なクラブの集りとなり、地区大会や地区協議会は参加者が多過ぎる。一度組み合わせを考えて、大中小3クラブ位でアセンブリーかフォーラムを開いたら本当に面白いし参考になると思う。

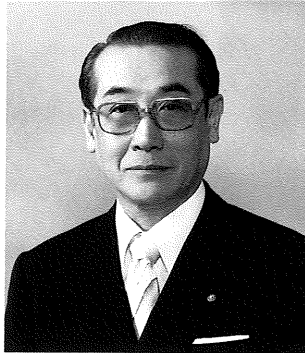
私は2クラブ合同で公式訪問を企画したが、その組み合わせをもっと考えてやったら非常に有意義なユニークなアセンブリーができたと思っている。今からでも遅くはないので、考えてみたらとも思えるこの頃である。

ガバナー 盛田 和昭

——— 地区委員長さんをお願い ———

地区の委員会は開催されておりますでしょうか。もしまだ開催されていないところがございますでしたら、ぜひ開催して下さい。

地区クラブ奉仕委員長としてのお願い 「例会のあり方、もち方」



国際ロータリー第276地区
クラブ奉仕委員長 山田 昇平

ロータリークラブ定款第七条に「本クラブの会員はクラブ例会に出席しなければならない」と規定され、細則第四条に「本クラブの毎週の例会は何曜日何時に開催するものとする」と定められて居ります。そしてクラブ例会については出席、議事の順序が述べられている程度で詳しい事は余り規定されておられません。

このことは、各クラブそれぞれの独自性を重視し特色あるクラブ運営なり、クラブ例会を行うことが要請されていると考えるべきでしょう。

ところで本年度のR.I.アーチャー会長が「ロータリーを楽しもう」のテーマの中で「ロータリー活動には楽しみがいっぱいあります。毎週の例会であなたは同僚会員と顔を合わせます。そこで、この人たちが持っているさまざまな趣味や知識から受ける刺激によってあなたの関心を地域社会に向けてくれます。……自己中心の殻から抜け出て、他者への奉仕という不思議な世界へ連れ出される……あなたの胸のうちに満ち足りた思いが広がります。……要するにロータリアンであること、そして地域社会の指導者たちと手を携え、日々実り豊かな命の流れに身をゆだねることは、何とも気持ちのいいことなのです。」と述べております。

そんなクラブ例会を持てる様にクラブ奉仕

の各委員会を始め会員全員が心掛ける必要があるのではないのでしょうか？

ロータリアン・フェイスと言う言葉があります。毎週一回は例会で必ず顔をあわせ、時間を正確に守り、約束は違えず、常に奉仕を考えていると言う日常の共通の習慣のために徐々に刻まれてくるものと言われております。

親睦と友愛の根本に、個々の自覚と人間形成活動が出来る場こそクラブ例会だと言えます。

さて、会員の例会出席は義務か権利か議論が分かれる所ですが、義務と思うと息がつまります。ロータリアンのみが持つ権利と思ってこの権利を正しく行使しようではありませんか！ R.I.が欠席に対して厳しい処置を決め規定に満たない者は自動的に身分を失うことにしておるのは、正しく権利を行使しない者への罰であると考えるべきでしょう。

例会の持ち方については、いろいろあると思いますがマンネリ化を避けるべく工夫をこらして頂きたいと思いますが、もう一つビジターの迎え方についても心温まる応対を是非心掛けて頂きたいものです。

例会出席が楽しみになった時、真のロータリアンと田中パストガバナーが言われましたが、その様な例会の場を作ることが、クラブ奉仕委員会の責務ではないのでしょうか……。

以上

公式訪問 だより



名古屋中R.C.

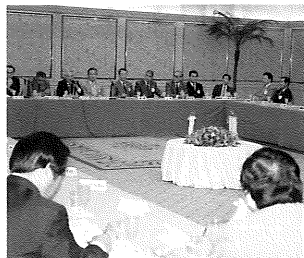
1989年7月17日(月)

会員数 141名

会長 南館欣也

幹事 安田卓彦

増強の盛んなクラブ。5年前大須クラブを作ったばかり。わかいシャープな南館会長のもと規約の整備を計り、堅実で、且つスマートな、クラブ運営を目指している。今秋、加納分区代理のもと、IGFのホストをする。



名古屋大須R.C.

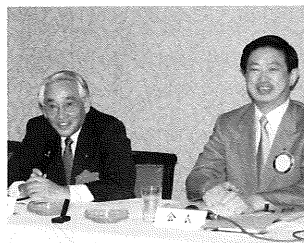
1989年7月17日(月)

会員数 85名

会長 白石栄一

幹事 岡部快圓

創立5年、平均年齢50才未満の若いクラブ。〈よい伝統の定着〉—楽しく奉仕—が今年のクラブのテーマ。青少年交換の派遣、受け入れに熱心である。情報委員はすべてパスト会長がつとめている。



半田R.C.

1989年7月20日(木)

会長 内田栄一

幹事 竹倉鍵治

会員数 71名

例会場のハイレストラン白山は、半田市内を見下ろす高台にあり、緑に囲まれた落ち着いた雰囲気。会員数はここ数年横ばいで、若い人の入会を希望。海外職業交換プロジェクトで、フィリピン技術研修生を受け入れ。



岡崎南R.C.

1989年7月21日(金)

会長 藤原成克

幹事 牧 真

会員数 90名

藤原会長のお人柄のせいもあって、なごやかなムードで例会が開かれている。ロータリー美術館は会員の作品を展示。解説もユニークで楽しい。体育振興、国研交流、海外交流も熱心。次年度クラブ二人目のガバナーが出る。



名古屋和合R.C.

1989年7月26日(水)

会長 川村敏雄

幹事 町田重夫

会員数 103名

創立以来18年間に会員数3倍増。出席率100%が15回。これは全会員が健康であった結果として生じたものであると、相羽初代会長は力説。今年度地区協議会のホストをつとめる。



名古屋東R.C.

1989年7月26日(木)

会長 岡本 纓二

幹事 北村 正和

会員数 72名

会長は2代目をつとめられたベテラン。テリトリーは人口急増地域で、若年層が多く、地元の、ロータリーに対する期待も大きい。年間3回の家族同伴の行事を企画して会員同志の親睦につとめている。



岡崎東R.C.

1989年7月27日(木)

会長 三浦 敏正

幹事 水野 恒彦

会員数 75名

五万石の岡崎城を眼下に見下ろす環境のいい例会場。姉妹クラブの松本東R.C.を浜名湖に招いて親善を図るべく計画中。早朝の清掃・稚鯉の放流・源氏螢の育成など社会奉仕活動も盛んに行われている。



東知多R.C.

1989年7月29日(土)

会長 西脇 康博

幹事 白羽 義高

会員数 49名

小人数クラブで極めてまとまりが良い。田園地帯に建つ見晴らしのいい例会場。職業奉仕委員会の発案になる会員の職業一分間スピーチなかなか好評。クラブ会員医師による老人ホーム健康診断も行っている。



豊橋北R.C.

1989年8月8日(火)

会長 佐藤 元彦

幹事 渡辺 彦三郎

会員数 113名

34代佐藤元彦現会長は初代利雄会長のご子息。親睦活動が盛んで、年々回の納涼例会は、金城大学ハワイアンバンドを招き、一同くつろいで盛大に行われる。会員夫人の誕生日にはお祝いの花を自宅に届ける。



尾張旭R.C.

1989年8月11日(金)

会長 安藤 鉦二

幹事 山田 稔

会員数 55名

次年度創立20年を迎える。小人数でまとまりが良い。260地区伊那R.C.と姉妹提携を結び、1年交代で合同例会を主催する。奥谷バスターガバナー、加藤直前分区代理、加藤現地区WCS委員は当クラブメンバー。



渥美R.C.

1989年8月23日(水)

会長 岡田 勤

幹事 仲神 春吉

会員数 66名

風光明媚な伊良湖岬は目と鼻のさき。人口2万5千人の渥美町がテリトリー。会員は殆どがお互いの顔見知り極めてまとまりが良い。9月には奥三河クラブを招いて合同で西の浜での地引網を楽しむ。

青少年活動月間を迎えて

国際ロータリー第276地区 青少年奉仕委員会
委員長 福山 巧



ロータリアンが地域社会で、いかに熱心によい仕事をしつづけたとしても、若い人達が21世紀（自分の時代）を迎えた時、その指導力や奉仕の精神を受けついでなければ、これまでのロータリアンの努力も歴史の一コマにすぎなくなってしまうであろう。ロータリークラブの会員は青少年の心の中に、責任感をうえつけることに関心をもたねばなりません。

こうした青少年の為に既存のプロジェクトを評価し、新しいプロジェクトを設けるチャンスでもあります。過去を反省しながらも、地域の青少年達が今何を考え、何を要望しているか、彼等自身の問題、彼等を取りまく周囲の問題を正確に把握して、ロータリーの青

少年奉仕活動を一層盛り上げるための機会であり、焦点に当てて実践、行動を起こす月間でもあります。

現代の青少年の大多数は、堅実で善良で健康であると思われるが、ともすれば社会の豊かさの中で、自由と享楽を求める精神の弱さもみせています。こういう若い人々に対し、新しい価値観を認め、お互いに仲良く助け合い、相手の身になって物事を考えるということ、世の人のために尽す奉仕の理念の心構えと、それを実践するということが人間の幸福のもとであるということをしかり身につけること、このロータリー精神を今こそ、青少年に伝えねばならない。21世紀、よりよい世界を築こうとする、われわれの意志が真剣なものであれば、たくましい行動力と、自由と創造性、無限の可能性をもった青少年と手をつないで、共に進もうとする努力こそ、ロータリアンの使命であります。どうか青少年と共に行動する新しいプロジェクトを探し出し実践し『行動する人間』の充実感を味わって下さい。“あなたの地域社会を、みんなに喜ばれるところにして”そして

“ロータリーを楽しもう”

第276地区・第260地区

インターアクトクラブ海外派遣団を引率して 引率者 津島女子高等学校 教諭 伊藤 功

第二回インターアクトクラブ海外派遣が8月4日(金)から8月9日(水)の4泊6日の日程で、ハワイ島及びマウイ島の研修を実施しました。団員は27名(引率職員2名・愛知県インターアクトクラブ員17名・長野県インターアクトクラブ員8名) 8月4日(金)名古屋空港国際線に13時集合、15時25分ロータリークラブインターアクト委員長・岡田一秀様、豊橋商業高校・早川宣弘先生他学校関係者や多くの保護者の方の見送りを受け、日本航空で成田経由研修地であるハワイに出発しました。

海外旅行は初めての生徒や飛行機に乗るの

も初めての生徒のため機内では、不安の顔も多く離陸の時は歓喜があがる。今回は乗鞍高原での地区大会で壮行会があったため生徒達は顔見知りのためすぐに打ち解け合い和やかな雰囲気の中にホノルル空港に到着しました。入国手続きもスムーズに済み空港内のレストランで昼食をとり、その後国内線のハワイアン航空でハワイ島はヒロ市に行きました。

8月5日(土)、今回の研修の中心であるヒロ高校との交流会の日です。ホテルに学校のバスが迎えに来る。11時30分ホテルを出発(ガイドさんも同行する)、ヒロ高校近くのBOY

S・CLUBに到着、ヒロ高校インターアクトクラブ生徒と顧問のメロ・西田先生の出迎えを受けました。ここでヒロロータリアン・ABE OLIVERASさん（今回の交流会に大変お世話をかけた方）に会う。交換会・交流会は昼食をはさんで各テーブルごとに分かれ、最初にヒロ高校インターアクトクラブ会長の挨拶、顧問先生の挨拶の後、団員を代表して団長・松尾先生の挨拶・生徒代表の挨拶（南安曇野農業高校・堀金君）そして、日本から持参した折り紙・紙風船・民芸品・ソロバンなどを使って交流し、生徒達は辞書を片手に四苦八苦しながらも英語で懇談をしました。生徒の中には住所を交換し手紙を出す約束等をしました。その後、スポーツ交流（バレーボール・卓球・ビリヤード等）を実施し汗を流しながら親睦を深めました。交流会の時間も最初心配していたより有意義でしかもあっという間に時間が過ぎてしまいました。今回は交流の場所が学校ではなかったため、お願いし学校訪問を実施しました。夏休みのため校舎は閉まっていたましたが、顧問のメロ・西田先生の案内により校内を見学しました。この学校は四年生の高等学校で生徒数1,400名、自動車通学ができる。（顧問の先生は、この高校の卒業生で以前名古屋の南山大学に留学されていた）最後に生徒の代表がお礼の言葉（津島女子高校・伊藤さん）を言って、プレゼントまでいただき先生・生徒の見送りを受けBOYS・CLUBを後にしました。この日、夜、2名のヒロ高校生徒がホテルを訪問してきました。各部屋にお菓子をプレゼントをし、明日ヒロ高校生徒代表がホテルを訪問したいと申し出があったので快く引き受けをしました。



8月6日(日)、この日は終日ハワイ島の研修でカラパナ黒砂海岸、キラウエア火山、マウナロア・マカデミアンナッツ、ナニマウガー

デン等を見学しました。バスの中では「ヒロマーチ」をガイドさんに教えて頂き全員で合唱をしました。ホテルに戻り夕食後、ヒロ高校の生徒6名がホテルを訪問し、団員が5班に分かれてロビーで、交流をもち夜遅くまで親睦を図りました。この交流風景を見ていると生徒達が真剣に交流する姿や別れの時には帰宅するまで見送りをする姿を見て、今回の最大の目的であったヒロ高校との交流会は、成功に終了することができたことと引率した者として感じたことである。

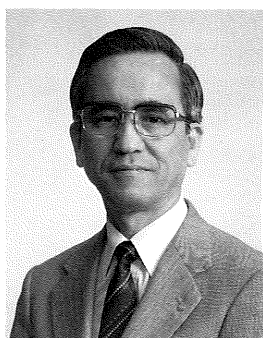


8月7日(月)、ハワイ島はヒロ市を後にしマウイ島はホノルル市に移動しました。空港到着後、バスに乗りホノルル市内研修、サンマリノファッションにて休憩を取り、その後、スアスバリ、国立記念墓地、昼食はパラダイスパークそしてワイキキ海岸をバス内より見学し、免税店に買物をしホテルに到着後、最後のハワイの夜であるために、夕食後、班別単位でホテル近くのアラモアナショッピングセンターにて買物等自由行動を取りました。

8月8日(水)、10時50分日本航空に乗りホノルル市を後にし、日本に向かいました。その後、成田を経由して18時5分無事名古屋空港に到着しました。たくさんの方の出迎えを受け、解団式（生徒代表報告挨拶・豊田高等専門学校・松原君）を済ませ今回のインターアクトクラブ海外派遣の研修を無事終了することができました。

国際化が叫ばれている今日、このような貴重な海外体験が実施でき、参加生徒の今後の国際理解に対し大変良い勉強となりました。今回の研修で貴重な体験を与えていただきましたロータリークラブの方々にあらためて感謝いたしますとともに参加生徒の感想文を見ていると大切な今回の機会を今後の生徒自らの人生に役立てる決意が書かれているところを読みますと、この研修は今後も引き続き実施していただきたいと願うものです。

本年度の青少年交換活動



国際ロータリー第276地区 地区青少年交換(小)委員会
委員長 木本精之助

今年も青少年交換のあつい季節が終わりました。8月を期に一年間の留学生生活を経験した交換留学生が、貴重な体験をおみやげに夫々帰国し、新しい交換学生が希望に胸をふくらませて、留学生活のスタートを切ります。交換学生を送り出す家族も、異国の学生を迎え入れる家族やホストロータリークラブも、いづれも大きな期待に多少の不安のいりまじった独特の気分のたかまりのうちに、この夏を過ぎたことと思われまふ。

わが276地区では、8月8日アメリカでの勉強を終えた神谷知子さんはじめ5名の交換学生が無事に帰国しました。いづれも元気いっぱい。一年間の成長は目を見はるばかり。今後の活躍が大いに期待されます。

第276地区(1989年～90年度・青少年交換計画)

〈派遣〉 ●1989年3月・出発 オーストラリア／派遣

氏 名	学校・学年	推薦RC	派遣先RC
玉 置 誠 子	犬山南高校1年	小 牧	D.952
服 部 和 子	金城学院高校1年	犬 山	D.957
小 川 晶	中濃西高校1年	春日井	D.983

●1989年3月・出発 アメリカ、カナダ／派遣

水 野 教 子	西尾高校3年	高 浜	D.540
市 川 有	愛知淑徳高校2年	名古屋	D.555

●1989年8月・出発 アメリカ／派遣

舟 橋 里 恵	中部大春日丘高2年	小 牧	D.622
新 美 直 子	光ヶ丘女子高2年	岡 崎 南	D.725
神 谷 昌 子	愛知淑徳高校1年	高 浜	D.552
柘 植 純 子	鳴海高校1年	名古屋東南	D.627
板 倉 康 恵	御津高校1年	豊 川	D.501
三 浦 知 絵	御津高校1年	豊川宝飯	D.550
鳥 沢 泉	中京女子高校2年	名古屋大須	D.595/6
高 橋 将 宏	東海高校1年	名古屋大須	D.723
福 崎 照 芳	東海高校1年	春日井	D.552
林 俊 孝	新川高校1年	西春日井	D.654

●1988年8月出発 アメリカ／派遣 1989年8月 帰国

神 谷 知 子	高浜市立南中3年	高 浜	D.552
大久保英彦	岡崎城西高1年	岡 崎 南	D.642
竹 内 幸 恵	半田高校1年	半 田 南	D.726
波 多 野 里 美	金城学院高校2年	名古屋空港	D.501
横 井 千 晴	愛教大付属高校2年	刈 谷	D.656

入れかわりのように、8月26日、今回は10名の高校生がアメリカに出発しました。推薦ロータリークラブ、派遣先等は別表の通りです。昨年の9月以降一年近くの準備万端整って、いよいよ留学生活が始まりました。派遣先は、北はアラスカから南のニューメキシコ。東は太西洋上のバーミューダまで広範囲に及んでいます。

8月23日より27日にかけて、アメリカ、カナダより9名の交換留学生が名古屋空港に到着し、夫々のホストロータリーの面々に迎えられてホスト家庭に落ち着きました。9月から向う一年間の高校生活ははじまります。みんないかにもロータリー交換学生らしい好ましい青年男女で、いづれの受入れクラブでも好

評を頂いているようです。殆んど全員が、日本語で挨拶ぐらいはできるなど準備の勉強も経験している様子で、今年の入受学生の大きな特長といえそうです。さきにオーストラリアより1月に来日した3名の交換学生と合せて、今年度の入受学生は12名となりました。

当地区では、今年度は帰国学生の体験報告をスポンサークラブのみにとどめることなく、近隣のクラブでも是非体験報告を聞いて頂きたいと願っていますが、入受学生に関してもホストロータリークラブと相談の上、交流の機会を近隣のロータリークラブにも拡大されるよう願っています。

国際交流の体験をまづ身近なところから拡大されることを願ってやみません。

〈入受〉 ●1989年1月・来日 オーストラリアより

氏 名		国 名	地区及び推薦RC	ホストRC
Craig L. Hodges	M	AUS.	D.952 Encounter Bay	小 牧
Karen Frielingsdorf	F	"	D.957 Bundabry West	犬 山
Gudrun E.Peacock	F	"	D.983 New Norfolk	春 日 井

●1989年8月・来日 アメリカ、カナダより

James A.H.Stephenson	M	CANADA	D.555 Saskatoon Nutana	刈 谷
Bruce E.Janov	M	U.S.A.	D.649 Hoopston	小 牧
Jill C.McIntire	F	"	D.654 Goshen	西 春 日 井
Jennifer K.Hendray	F	"	D.726 Rocky Point	岡 崎 南
Kathleen Reilly	F	"	D.595 St.Louis Park	名古屋大須
Reagan M.White	M	"	D.552 West El Paso	春 日 井
Carolyn S.Flesner	F	"	D.739 Gettysburg	名古屋大須
Jason D.Hansen	M	"	D.550 Mesa Baseline	豊 川 宝 飯
Melanie Zehnder	F	"	D.552 Albuquerque	高 浜

●1988年8月来日 アメリカ、カナダより

1989年7月帰国

Dakota R.Smith	M	U.S.A.	D.726 Riverhead	半 田 南
Kurt K.Niebuhr	M	"	D.501 North Pole	名古屋空港
Glenn J.Tattersall	M	CANADA	D.633 Wairton	西 春 日 井
Mark B.Shainman	M	U.S.A.	D.552 SantaFe	高 浜
Melissa A.Todd	F	"	D.654 Monticello	岡 崎 南
Deney R.N.Austin	F	"	D.540 Nampa	高 浜
Tracey E.King	F	CANADA	D.555 Kenora	江 南

第25号 文庫通信

今回は、文庫に登録された資料の中から、
10月職業奉仕月間に因んだ12点を選んで、下
記のとおりご紹介致します。

「企業行動のあり方について（提言）」

東京商工会議所 1989年 40頁
[企画室☎03-283-7662～3]

「対談 職業奉仕について」

岩切章太郎 1967年 42頁 [文庫]

「職業奉仕の勘どころ」

第366地区職業奉仕委員会編
1972年 93頁 [文庫]

「フォアウエイ・テストは前進する」

第366地区職業奉仕委員会
1972年 42頁 [文庫]

「フォアウエイ・テストの

日本語訳は正しいか」

塚本義隆 1974年 20頁 [文庫]

「むつかしくはないヴォケーショナル・

サービス」

塚本義隆 1976年 30頁 [文庫]

「職業奉仕の研究」

前原勝樹 1980年 18頁 [文庫]

「四つのテストを言行の指針として」

村上治朗 1980年 43頁
[岐阜R.C.☎0582-64-9235]

「職業奉仕委員会活動について考える

—職業奉仕の手引—

第254地区 1989年 34頁[☎0187-66-2300]

「職業奉仕の実践について」

第264地区 1988年 42頁[☎0739-26-0264]

「四つのテストの物語（ロータリー茶話）」

津田 進 1989年 20頁[☎044-833-0575]

「職業奉仕の講和」

飯沼 剛 1989年 7頁
[第264地区☎0739-26-0264]

註.[☎]＝問合せ先

ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3

a b c 会館 7階

(☎03-433-6456)

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

8月27日 伊藤 勲一君（名古屋港R.C.）

8月29日 森下 義治君（奥三河R.C.）

おめでとう
ポールハリスフェロー

7月

今 泉	博	(新 城)
鈴 木	照彦	(")
高 田	敦 孟	(")
中 川	望	(岡 崎 南)
伊 丹	寛 一	(名古屋瑞穂)
岩 田	吉 廣	(")
久 保	昭	(")
布 目	徳	(")
大 川	嘉 成	(")
千 田	豊	(")
鈴 木	圓 三	(")
武 田	誠	(")
田 中	隆義	(")
遠 山	堯 郎	(")
吉 田	正 美	(")
湯 地	輝 雄	(")
出 口	好 郎	(春 日 井)
川 崎	正 彦	(")
新 美	治 男	(")

ご あ ん な い

10月2日(月) 名古屋中ロータリークラブ創立
20周年記念

10月14日(土) 第2回地区諮問委員会

10月21日(土) 三河第2分区I.G.F.
高浜市民ホール

瀬戸ロータリークラブ創立30周
年記念

おめでとう

米山記念奨学会より1989年6月30日
現在の普通・特別寄付金の合計累計額
が1千万円以上に達したクラブに対し
感謝状が贈られてきました。心からお
祝い申し上げますと共に、ご協力に対
し感謝申し上げます。

2千万円達成クラブ

豊橋ロータリークラブ

1千万円達成クラブ

あまロータリークラブ

蒲郡ロータリークラブ

刈谷ロータリークラブ

名古屋名北ロータリークラブ

訂正とお詫び

ガバナー月信No.3にミスプリントがありま
したのでお詫び方々訂正お願い申し上げます。

2 ページ「ガバナー公式訪問日程」内

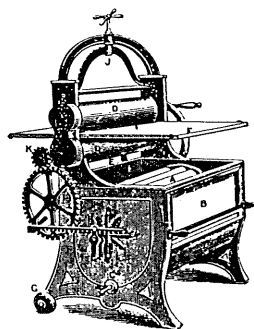
9月25日(月)豊田→豊田西

9月26日(火)瀬戸→瀬戸北

10月13日(金)一宮→一宮北

6 ページ「世界社会奉仕活動」文中10行目か
ら11行目

ロータリークラブは→ロータリークラブ又は



10月は職業奉仕月間・米山月間です。

11月はロータリー財団月間です。

第276地区 出席報告

1989年8月分

分 区	クラブ名	出席率	例 会 数	会 員 数			分 区	クラブ名	出席率	例 会 数	会 員 数		
				'89年 7月1日	当 月	増 減					'89年 7月1日	当 月	増 減
尾 張 第 一 分 区	知 多	100.00	3	38	38	0	西 尾 張 分 区	あ ま	100.00	4	87	87	0
	半 田	95.77	5	70	70	0		尾 西	98.31	4	59	59	0
	半 田 南	99.53	4	55	56	+ 1		一 宮	98.15	3	98	97	- 1
	東 知 多	94.01	4	51	51	0		一 宮 北	98.21	4	89	85	- 4
	常 滑	98.72	4	60	60	0		稲 沢	99.55	4	57	57	0
	東 海	97.48	4	56	60	+ 4		西春日井	97.59	4	63	64	+ 1
	計	97.59		330	335	+ 5		尾張中央	100.00	4	47	47	0
名 古 屋 第 一 分 区	名 古 屋	94.10	4	225	229	+ 4	三 河 第 一 分 区	津 島	99.11	3	87	90	+ 3
	名古屋南	100.00	4	122	126	+ 4		計	98.87		587	586	- 1
	名古屋港	100.00	3	118	121	+ 3		渥 美	94.98	4	61	66	+ 5
	名古屋瑞穂	100.00	4	84	86	+ 2		蒲 郡	96.62	3	77	78	+ 1
	名古屋中	99.04	3	140	140	0		奥 三 河	96.11	4	49	49	0
	名古屋西	98.14	4	152	156	+ 4		新 城	92.67	4	57	58	+ 1
	名古屋大須	99.53	5	85	88	+ 3		田 原	98.03	4	78	78	0
	名古屋東南	100.00	5	85	89	+ 4		豊 橋	100.00	5	124	124	0
	計	98.85		1,011	1,035	+ 24		豊 橋 北	99.08	4	112	116	+ 4
名 古 屋 第 二 分 区	名古屋千種	99.57	4	59	61	+ 2	三 河 第 二 分 区	豊 橋 南	99.68	4	83	83	0
	名古屋東	99.69	3	108	112	+ 4		豊 川	95.73	4	80	83	+ 3
	名古屋北	99.67	3	104	107	+ 3		豊川宝飯	93.27	4	52	52	0
	名古屋名北	100.00	4	62	66	+ 4		豊橋ゴールデン	100.00	3	54	59	+ 5
	名古屋名東	100.00	4	72	72	0		計	96.92		827	846	+ 19
	名古屋守山	98.90	3	94	94	0		安 城	99.21	4	81	84	+ 3
	名古屋和合	100.00	4	102	104	+ 2		碧 南	98.63	5	74	75	+ 1
	計	99.69		601	616	+ 15		一 色	98.08	5	52	52	0
東 尾 張 分 区	犬 山	100.00	4	79	81	+ 2	三 河 第 二 分 区	刈 谷	99.70	4	99	99	0
	岩 倉	97.44	4	41	41	0		西 尾	98.81	5	82	86	+ 4
	春日井	100.00	4	85	87	+ 2		岡 崎	99.56	5	101	103	+ 2
	小 牧	100.00	4	71	71	0		岡 崎 東	98.91	4	74	75	+ 1
	江 南	91.97	5	77	77	0		岡 崎 南	99.71	4	89	91	+ 2
	名古屋空港	100.00	3	71	71	0		高 浜	100.00	4	50	52	+ 2
	尾 張 旭	100.00	4	55	57	+ 2		豊 田	99.73	4	94	98	+ 4
	瀬 戸	99.38	4	80	80	0		豊 田 東	100.00	4	75	78	+ 3
	瀬 戸 北	99.14	4	58	58	0		豊 田 西	98.12	4	95	96	+ 1
	豊山城北	98.50	4	72	73	+ 1		岡崎城南	99.16	4	53	60	+ 7
	計	98.64		689	696	+ 7		計	99.20		1,019	1,049	+ 30
地区内クラブ数 63R.C.				'89.7.1 会員数	5,064名	増 加 会 員 数	104名						
				当月末会員数	5,163名	減 少 会 員 数	5名						
				当月平均出席率	98.54%	差引純増会員数	99名						